

研究会報告

第10回森和英記念計算科学研究会

The Tenth Memorial Workshop of Kazuhide Mori on Computational Science

世話人 永井喜則

国土館大学・全学教養教育運営センター会議・情報科学部会，経営学部

第10回森記念計算物理学に関する研究会を行った。世話人の永井に残された時間は僅かなので，研究会を終了する必要があるが，若い人の育成も考えると育てるという意識が少なかったのは確かである。話をさせることで，その人の研究が進展することを願ってきただけである。森記念という形でなくても研究の発表の場を設けていくことは必要だが，その意識を持って進んでゆく人が育ったかというと判らないと答えるしかない。

第10回森記念計算科学ということで発表して頂いたときの事柄を以下に示しておく。発表者の報告事項を書いて頂いたものをまとめたものが研究会報告である。

第10回森和英記念計算科学研究会プログラム

日時 2018年12月15日 土曜日

場所 国土館大学・中央図書館 6F ワークステーション室

- 13：30-14：25 小田井圭（国土館大学・理工学部），杉本徹（関東学院大学・工学部），伊藤悦朗（早稲田大学・教育学部）
「水溶液中におけるセロトニンの電子状態とその構造」
- 14：30-15：25 藤田智子（玉川大学・工学部・非常勤講師），小田井圭（国土館大学・理工学部）
安達和年（国土館大学・非常勤講師），
「学生におけるデジタル機器の依存度とその認識」
- 15：30-16：25 菊地浩人（日本医科大学・医学部・物理学教室）
「キサントニン酸化還元酵素とその阻害剤との関係における動的構造の重要性
—量子化学計算，分子動力学計算，そして多様体学習の適用へ—」
- 16：30-17：25 永井喜則（国土館大学・経営学部及全学教養教育運営センター情報科学部会）
輪湖博（早稲田大学，社会科学部），Stephen HYDE（Applied Mathematics, Research School of Physics and Engineering, Australian National University）
Y. Nagai, H. Wako, and S. Hyde
「Channel Proteins in Protein Data Bank (PDB)」